

NODAK Color Control Patches
© The Tiffen Company, 2000
LICENSED PRODUCT
Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black



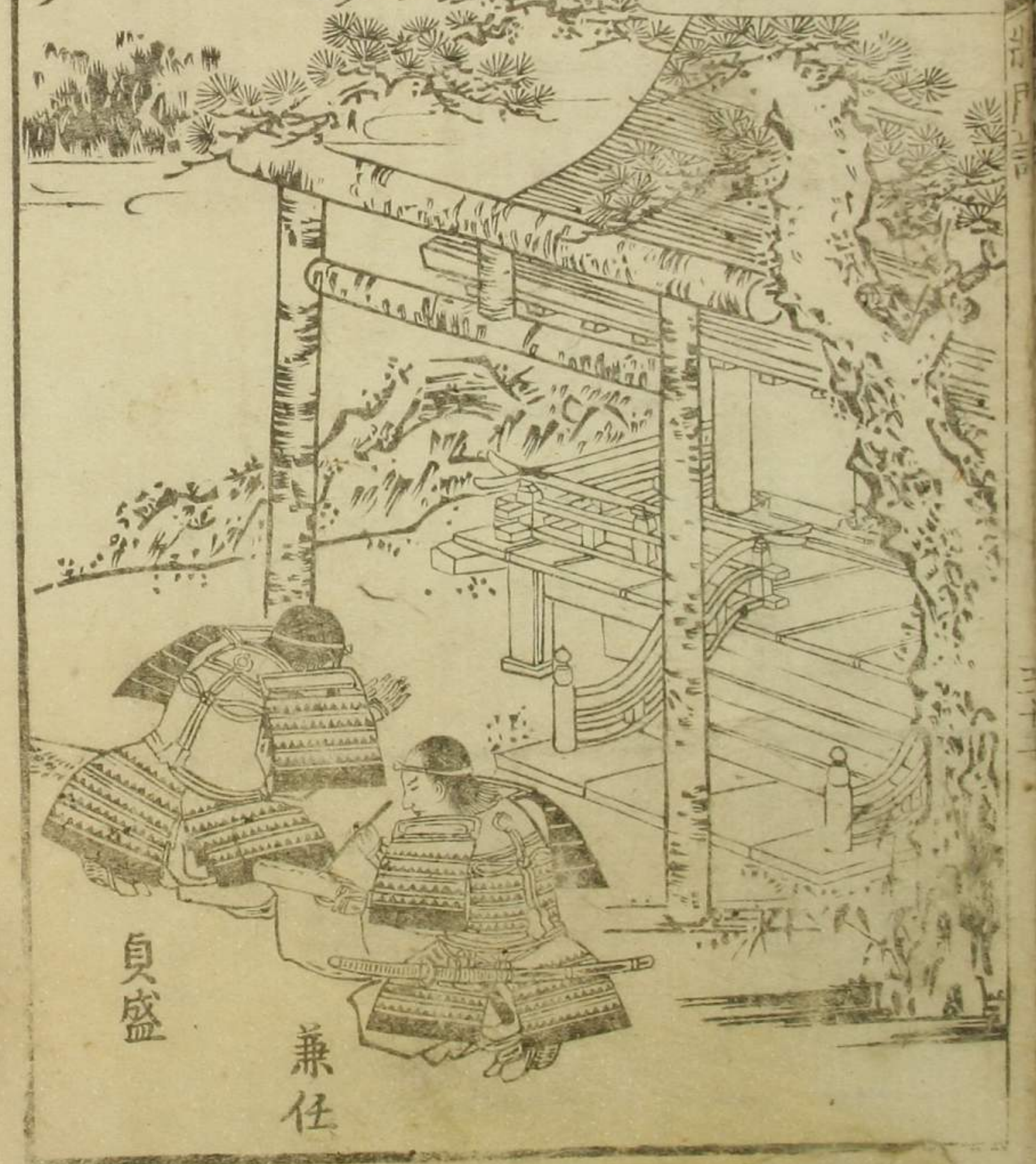
諸本物語一代記

四

特別
U5
15641
4



上平を大坂六
 子節去使よ先立
 て正月十六日
 船を出夜を日
 一ついで多
 なる程よ
 同月廿二日
 武蔵玉山下
 居せり人
 の舎才へい
 のまよひて
 あり下向の中
 を変多あれ
 せりれよめん
 あり共つが
 ありていを見
 てもよてを
 びの洞神を
 ひせり人へ
 父の由いなん
 母の法を
 ざさあり
 されや時を
 うつされなる
 てね門をせ
 びとて核
 ありよをめ



負盛

兼任

とこのへともとの
 けむろみ十勝ふぶ
 せんとあふまよ
 のあふまよ
 たりあつたり
 不敷八百勝あ
 たりあつたり
 見せり
 弓子のあつたり
 ありあつたり
 ま居せと
 の一の水川大
 なるせん
 であれが
 舟の人
 いて室
 夜出
 御らせ
 をこ
 う
 どり
 流
 へん
 う
 流
 一
 付



繁盛

今月

左下つづきのま
 の位人者秀秀の
 使者を立てやうの
 高野門にやういハ
 列小方おひちりあ
 く共あんとつぎま
 めうれおまぶくのま
 めすといやんあつた
 を括てらうまうせん
 小口うの取まうん
 小川海をうつこれ
 ねむつてう飲つた
 とわうまをうま
 と福んごう小川あ
 貞盛足才大さ小
 氷川大蛇神のあ
 とりく秀こと
 任とまうと申
 打こめま
 同まう
 ざりれあ
 ちり奥列武
 まちこま
 子孫二子孫
 をせあつ
 のちかく
 余孫下つ
 うげをも



どの比ね門の
 下として
 小あこま
 あつて大
 大さ小
 貞盛上
 秀秀を
 ささ斗
 九月日
 て翌日
 るとを
 ころま
 二の
 二万
 大の
 余孫
 玄孫
 ぶう
 んる
 けも
 美も
 ころ
 ころ
 い
 勝
 勝と
 うあ



七日日夫軍
 小田をうちし
 由多りなりあ
 七日の未だ
 家ゆり又百務
 猪長をうちて
 せりふにちり
 知りぬき友の
 小田方の人
 小田をうちし
 打ておちつ
 陣引けが二
 息をもつて
 せりふにちり
 せりふにちり
 陣の去らん
 あくろをうち
 かくるもあ
 せりふにちり
 目もひらえ
 程あれ二日
 天はあ降る



田原
 千時
 同
 千春

使をえんて
 とくめんと
 してその目
 らはらひし
 小田をうち
 のちり小田
 かくるもあ
 せりふにち
 目もひらえ
 程あれ二日
 天はあ降る





夜おきの山門の
 せいの山もよりね
 うらよりのとまを
 とんとおのげうら
 なる我いつれうら
 せんせいや夜細
 くとあててさうや
 あり城の中より子
 余入三方の本戸
 口より同内まをら
 とりの出さうその
 夜八月もあぶら
 して守まもか
 ぬあささうまか
 ぢん中おさうま
 ちてこりこま
 切ておりたる
 房さうにあり
 不もえりけさ
 まばよせてい
 いよくまを
 先ひ生同士
 討とぞあさ
 々大お秀々
 えゆひてうい
 めんおれめ
 うらまひうか
 味くこのあひ

秀卿



こがそのめつて
 うらふべし
 うん歌いあ
 付らるま
 人もあつり
 つらぞまを
 ちうにうら
 とれと大さん
 あけて下
 のふさん
 月まら交の字
 小まつれうで
 ちうまらせいカ
 ともまつこ
 子歌うらの大お
 持ち與世利ま
 くらを中
 甲とん
 東西へく
 小(三)つてま
 々れバ味方の
 せとさうひて八
 方ふりつてま
 けさうら
 をくち
 式十余丁
 ぞれ放
 一万
 て降とる

